

人的資本 開示データ集

0. ポリシー等

- 1) 人権方針（2023 年 1 月制定）
- 2) コンプライアンスガイドライン

<https://www.amita-hd.co.jp/company/compliance.html>

1. 人財ポートフォリオ

	2023 年	2024 年	2025 年
全従業員数	240 名	259 名	269 名
正社員	167 名	175 名	175 名
契約社員	73 名	84 名	94 名

※1 アミタグループ（連結）の従業員数（役員および派遣社員・社外出向を除く）。
※2 12 月 31 日時点の人数で集計。

2. DE&I（ダイバーシティ・エクイティ & インクルージョン）

（1）従業員男女比

		2023 年	2024 年	2025 年
全従業員	男性	109 名 (45.4%)	117 名 (45.2%)	130 名 (48.3%)
	女性	131 名 (54.6%)	142 名 (54.8%)	139 名 (51.7%)
正社員のみ	男性	95 名 (56.9%)	100 名 (57.1%)	100 名 (57.1%)
	女性	72 名 (43.1%)	75 名 (42.9%)	75 名 (42.9%)

※1 性別は戸籍上の性別で集計しています。
※ 各比率は表示単位で四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。
※2 アミタグループ（連結）の従業員数（役員および派遣社員・社外出向を除く）。
※3 12 月 31 日時点の人数で集計。

（2）役員・役職者男女比

		2023 年	2024 年	2025 年
役員	男性	11 名 (91.7%)	10 名 (90.9%)	8 名 (88.9%)

	女性	1 名 (8.3%)	1 名 (9.1%)	1 名 (11.1%)
役職者	男性	43 名 (84.3%)	44 名 (80%)	35 名 (77.8%)
	女性	8 名 (15.7%)	11 名 (20%)	10 名 (22.2%)

※1 役員には、社外役員も含まれます。

※2 役員を子会社と兼任している場合は、1 名とカウント。

※3 12 月 31 日時点の人数で集計。

(3) 障がい者雇用

	2023 年	2024 年	2025 年
障がい者雇用人数	3.5 名	3.5 名	3.5 名

※1 アミタグループ（連結）で集計。

※2 障害者の雇用の促進等に関する法律第 43 条第 7 項に基づき、ハローワークへ提出する障害者雇用状況報告書の情報。

※3 6 月 1 日時点の情報。

(4) 定年後再雇用

	2023 年	2024 年	2025 年
60 歳～65 歳未満	6 名	7 名	8 名
65 歳以上	2 名	2 名	3 名

※1 アミタグループ（連結）で集計。

※2 正社員の定年（60 歳）、契約社員の定年（65 歳）。

※3 12 月 31 日時点の人数で集計。

(5) 育児・介護休業等取得者

			2023 年	2024 年	2025 年
産前産後休暇取得者（※1）		女性	8 名	4 名	7 名
育児	育児休業取得者	男性（※1）	0 名	3 名	2 名
		女性（※1）	9 名	10 名	7 名
	育児休業取得率	男性（※1）	-	-	100%
		女性（※1）	-	-	100%
	育児休業取得日数	男性（※1）	-	22 日	66 日
		女性（※1）	-	-	1,349 日
	子の看護等 休暇取得者	男性（※1）	10 名 （計 28 日）	8 名 （計 20 日）	16 名 （計 38 日）
		女性（※1）	13 名 （計 46 日）	24 名 （計 85 日）	16 名 （計 60 日）
出産・育児理由の退職者数		男女	0 名	0 名	0 名

介護	介護休業取得者	男女	0 名	0 名	0 名
	介護休暇取得者	男性 (※1)	1 名	2 名	2 名
		女性 (※1)	1 名	2 名	0 名

※1 アミタグループ（連結）で集計（全従業員対象）。

※ 育児休業取得率は、各年に本人または配偶者が出産した従業員のうち、育児休業を取得した従業員の割合で算定。

※2 育児のために年次有給休暇等を取得したケース。正社員のみ集計。

3. 人財育成（リスク・学び直し）

アミタグループでは、「エコシステム社会構想 2030」の実現に向けて、価値創造にこだわる社員の育成に注力するため、2021 年度に教育制度の刷新を行いました。今後も、中長期戦略の実現を支える人財の育成・リスクリソングとして、価値創造力・チーム力・共創力や協働力の向上に重点を置くとともに、社会的活動を推進してまいります。また、社員が自律的に学び続ける力をサポートする体制の整備にも努めてまいります。

	2023 年	2024 年	2025 年
ソーシャル・タイム利用者数(※1)	12 名 (計 40.5 日)	32 名 (計 22.5 日)	29 名 (計 79 日)
自己啓発活動助成利用者数 (※2)	46 名 (148 件)	53 名 (160 件)	65 名 (197 件)

※1 ソーシャル・タイムとは

互助・共助に資する社会的活動を就業時間内に実施する場合、有給休暇として取り扱うことにより、社員の社会的活動への参画を高めようとする制度。

※2 自己啓発活動助成とは

就業時間外の自己啓発活動に対し、一定の金額補助を行う制度。複数回利用の場合も 1 名として集計。()内は報告件数の合計。2022 年 10 月から複数名での活動に上乗せ助成を行うこととしたことにより、利用者が増加しました。

4. 従業員エンゲージメント

(1) 従業員アンケート

設問の一部	回答	2023 年 平均	2024 年	2025 年
会社のミッションや理念に共感している。	ポジティブ回答(※2)	83%	87%	80%
	ふつう	16%	12%	19%
	ネガティブ回答(※3)	1%	1%	2%
自分は会社から期待されていると感じる。	ポジティブ回答(※2)	38%	39%	36%
	ふつう	41%	41%	41%
	ネガティブ回答(※3)	20%	20%	24%

自己の成長を実感している。	ポジティブ回答(※2)	58%	61%	62%
	ふつう	31%	30%	28%
	ネガティブ回答(※3)	11%	9%	10%

※1 従業員アンケートは、全ての従業員（正社員、契約社員、派遣社員等）を対象として、匿名アンケートとして実施しています。

※2 ポジティブ回答：「とてもそう思う」「まあまあそう思う」の回答数割合の合算。

※3 ネガティブ回答：「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答数割合の合算。

（２）休暇の種類

イ）休暇

- 年次有給休暇
- 介護休暇
- 子の看護等休暇
- ライフワーク休暇
- 産前産後休暇
- 家族重病休暇
- アニバーサリー休暇
- 母性健康管理のための休暇等
- 特別休暇
- ソーシャル・タイム
- 夏期休暇

ロ）特別休暇の内容

- 結婚
- 公傷
- 妻の出産
- 罹災
- 親族の死亡
- 交通遮断
- 転勤
- 裁判員等
- 生理日
- ドナー登録・提供
- 妊娠中の就業が著しく困難な場合
- タイムシフト（2023年度創設）
- 新型インフルエンザ等の罹患
- 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種
（副反応、家族の副反応時の介護を含む）
- 新型コロナウイルス感染症対応として小学校等が休校となった場合

ハ）休業・休職

- 育児休業
- 私傷病休職
- 介護休業
- その他休職

（３）休暇取得数（主要な休暇のみ）

		2023 年	2024 年	2025 年
年次有給休暇 (※2)	平均利用日数	8.6 日	10.0 日	10.8 日
	取得率	53.5%	63.0%	57.3%
ライフワーク休暇 (※3)	利用人数	83 名	85 名	73 名
	利用率	46.4%	46.2%	40.3%
	平均利用日数	5.7 日/人	5.4 日/人	7.6 日/人
アニバーサリー休暇	利用人数	111 名	103 名	92 名

(※3)	利用率	61.7%	54.2%	50.3%
	平均利用日数	3.0 日/人	2.9 日/人	4.3 日/人

※1 前年 12 月 11 日～12 月 10 日の期間で集計。

※2 アミタグループ（連結）で集計（全従業員対象）

※3 アミタグループ（連結）で集計（正社員対象）。

5. 時間と場所にとらわれない働き方

（1）週 32 時間就労

社員の暮らしがより充実したものとなれば、そこから得られる多くの視点や教養、経験、感性、ネットワーク等は、当人の人間力・価値創出力を育むだけでなく、仕事を通じて企業全体の価値創出力の向上に貢献するはずである、という信念のもと、週 40 時間就労（週休 2 日相当）から週 32 時間就労（週休 3 日相当）への移行を目指し、2023 年 1 月より正式運用しました。

（2）フレックスタイム制度、在宅勤務等利用率

アミタグループでは、ニューノーマルな働き方として、在宅勤務・リモートワークを週 2～3 日とすることを推奨しています。

	2023 年	2024 年	2025 年
フレックスタイム制度利用率	85.2%	84.8%	78.4%
1 か月の在宅勤務・ リモートワーク実施率（※2）	31.1%	26.7%	25.1%

※1 アミタグループ（連結）で集計（正社員対象）。

※2 月の営業日数に対する在宅勤務・リモートワーク実施日数の 1 人あたりの割合の平均。

以上